

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館、公民館、図書館及び体育館を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には、社会教育全般の事務と、文化財関係、青少年問題協議会関係の事務、事業があります。

1. 奨励、援助

市民の皆さんの行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行った。

(1) 社会教育関係団体の状況

61. 6. 1 現在

分類	団 体 名	責 任 者	会員数	組 織 及 び 活 動
少年 団 体	ボーイスカウト ガールスカウト 福生連合育成会	代表者 石 川 彌八郎 (熊川1)	名 235	カブ隊、ボーイ隊、シニア隊 福生第1団 訓練活動(キャンプ) 福生第2団 奉仕活動、リーダー研修 ガールスカウト
青年 団 体	福生市青年団体 連 絡 協 議 会	田 口 正 弘 (加美平3-13-5)	80	加盟団体 7 若い市民の講座、サークル活動補助、 広報活動
婦 人 団 体	福 生 生 活 学 校 連 絡 会	天 田 君 子 (本町2)	75	第一、第三生活学校 定例的学習活動 消費者展、発表会
成 人 団 体	福生市文化連 盟	小 林 菊 三 (熊川1086)	3,700	加盟団体 76 市民文化祭、文化教室 文化団体の育成活動補助、発表会
	福 生 ホタル保護 研 究 会	古 屋 貞 雄 (熊川896)	26	上水のホタル及びホタル公園のホタル保 護育成
	福生市立小中学校 P T A 連 合 会	天 田 文 久 (本町2)	世帯 5,845	加盟団体 10 球技大会、講演会、非行防止パトロール
	福 生 市 体 育 協 会	設 楽 清 一 (福生599)	4,000	加盟団体 13 定例会、各種スポーツ教室 市民総合体育大会 都民体育大会

2. 文 化 祭

第 17 回 福 生 市 民 文 化 祭

1. 趣 旨

- (1) 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場をつくり、今後の発展をはかる。
- (2) 未参加者の文化諸活動への参加、各種活動の育成を促す。

2. 主 催

福生市・福生市教育委員会・福生市文化連盟

3. 実行組織

実行委員会構成

- (1) 文化連盟役員
- (2) 出展、出演団体の代表者
- (3) 教育委員会社会教育課・市民会館・公民館・図書館職員

4. 期 日

11月1日(土)・2日(日)・3日(月)

8日(土)・9日(日)

5. 場 所

展示関係 ― 市民会館、公民館、福社会館、中央図書館

演示関係 ― 市民会館大ホール、小ホール

6. 運営方針

- (1) 同種目については主管団体が処理する。
- (2) 個人及び団体、一般からの出展、出演についてはすでに主管団体があるものはその団体が、種目のない団体は、その団体が主管し、個人のものは教育委員会が主管する。

7. 参加内容の限定

- (1) 市民の活動であること。
- (2) 市民を対象とした文化的事業であること。

8. 参加対象

全市民(在住、在勤、在学の個人及び団体)とし、一人一点に限定

※ 即売について

即売を希望するものは、事前に主催者に報告すること。

(次の実行委員会までに報告)

1 全般的事項

(1) 文化祭実施要項の決定

(2) 開場式 11月1日(土) 午前9時30分

市民会館 小ホール

(3) 準備過程

ア. 広 報 (イ) 公募 7月25日お知らせ(申込方法)

申込締切り 8月15日

(ロ) 日程内容の周知

・ 広 報 10月1・5日 広報、館報

10月25日 お知らせ

・ ポスター 10月 1日 150部

・ 日程表の配布 10月中旬 7,000部

(小中学生及び主管団体)

(ハ) プログラムの作成と配布 3,000枚

イ. 案 内 状 総合プログラムと一緒に実行委員会で送る。主管団体毎の招待は各団体で行う。

ウ. 主管団体必要物品

(イ) 指定様式に記入提出

(ロ) その他の必要品

エ. 役員委嘱

実行委員に委嘱状を交付

オ. 委託料の交付

昨年度に準ずる。

2 実行委員会日程

第1回 8月4日(月) 午後7時30分 市民会館4.5集会室

ア. 文化祭実施要項等の確認

イ. 出展・出演関係申込書他手続打合せ

第2回	8月27日(水)	午後7時30分	展示関係	市民会館4・5集会室
第3回	8月29日(金)	午後7時30分	演示関係	市民会館4・5集会室
第4回	10月17日(金)	午後7時30分	合同最終	市民会館4・5集会室

9. 実施内容

61年度参加団体	演示	79団体	行政関係	5団体
	展示	56団体	個人	11人
	計	151団体、個人		

○ 期間中の一般観客 延 約 5,000人

3. 成 人 式

1. 趣 旨

市民が新たに社会の仲間入りをする成人者を祝い、勵まし、成人者が改めて成人する意味・意義を確認し合う場とし、また今後は、社会の担い手として、独立した主体者として生活して行くための機会とする。

2. 主 催

福生市、福生市教育委員会、福生市公民館、20歳のつどい実行委員会

3. 期日、場所

昭和62年1月15日 午前10時30分 福生市民会館大ホール

4. 実施内容

式 典 開式、君が代、主催者あいさつ

祝辞、来賓紹介、祝電披露、閉式

つどい 立食パーティー 落語家 柳家小勇氏 司会

3階 4・5集会室

成人者	681人	出席者	395人	58%
男	356人	男	199人	
女	325人	女	196人	

4. 委員会活動

イ. 社会教育委員会

社会教育委員制度は、社会教育法に基づいて設置された市民参加の形態であり、当市は昭和37年以来、任期2年、定数10名以内で構成されています。本委員会では社会教育全般にわたる調査、研究、計画の立案、教育委員会からの諮問に答える答申を教育長を通じて教育委員会に市民の立場から行う諮問機関です。

昭和61年度のうごき

会議開催状況

	開催日	会場	会議内容
1	61年 4月18日	体育館 第1会議室	昭和61年年度社会教育計画(案)及び予算について
2	5月30日	〃	社会教育関係団体に対する補助金について
3	7月11日	視察 羽村町コミュニティセンター	社会教育施設見学
4	7月30日	第1会議室	第1ブロック研修会について
5	8月21日	秋川市	第1ブロック各市町研修発表
6	9月1日	第1会議室	都市社連協会則の改正及び視察研修について
7	10月9日	商工会館	正副議長の選出及び委嘱状の交付(歓送迎会)
8	10月30日	武蔵村山 市民会館	全体研修会 シンポジウム「今こそ社会教育を」
9	11月9・10日	視察 栃木県	湯西川歴史資料博物館
10	11月27日	第1会議室	62年度社会教育予算について
11	62年 2月26日	第1会議室	62年度社会教育計画(案)について

5. 文化財保護事業

文化財保護行政の役割は、文化遺産として後世に伝えるという保存事業と文化的向上に資するための資料として活用するという活用事業に分けることができる。本市においては、昭和48年に文化財保護条例の制定、そして昭和54年の改正によって保護行政の充実と強化をはかった。現在、12件13点の文化財を市指定して保護するとともに、他の文化財については文化財総合調査を行い、所在の確認と記録の作成を行っている。

文化財、自然の保護は市民一人ひとりの保護意識が高揚してはじめて効果のあるものであることから、市民一人ひとりの意識の向上と活用するためのさまざまな学習の機会の設定にとりくみ実施している。今後、ますます進むと思われる地域の都市化、生活様式の変化にともなう文化財の消失等に対処するため、文化財総合調査を早急に実施し、重要なものを市指定文化財として保護するとともに、資料の収集と保存をあわせて実施する。

文化財事業方針

- ① 市内の貴重な文化遺産を市文化財指定して保護する。
- ② 文化財総合調査の実施により所在の確認と記録の作成を行う。
- ③ 調査の成果は報告書等によって公表し、市民の学習・研究等に活用する。
- ④ 市民の文化財・自然に対する学習の機会を保障する。
- ⑤ 市民の文化財・自然に対する保護・活用等の活動に対し、奨励・援助・指導を行う。
- ⑥ 破壊・消失されつつある文化財を収集し保存する。
- ⑦ 郷土資料室において文化財・自然の保護・保存・活用等のための教育普及事業を実施する。
- ⑧ 行政事務担当部局内における事務等の整備・確立を行う。

郷土資料室の事業

市立中央図書館内の郷土資料室において文化財・自然の保護と活用を目的とした次の事業を行う。

- ① 資料の収集
- ② 資料の整理・保管
- ③ 資料の調査・研究
- ④ 資料の展示・教育普及

文化財保護事業の実施状況

① 文化財総合調査事業の実施状況

㌦ 森田家所蔵資料調査

資料目録の作成を目的として資料の整理及び分類を行った。調査は成城大学文芸学部教授尾形佑先生を主任調査員とし、同大近世ゼミナールに委託した。三ヶ年調査の最終年度である。

㌦ 植物調査

市内に自生するシダ・コケ類の分布調査を行った。

主任調査員 宮岡一雄（市文化財保護審議会委員）

調査員 栗原仁 久保田鷹光 遠藤宇一朗 鈴木和子 鈴木由告

㌦ 古民家調査

市内に残る三棟の古民家の調査を行った。

主任調査員 山崎 弘（工学院大学教授）

㌦ 玉川上水旧堀跡（水喰土）調査

玉川上水旧堀跡と言われる市内熊川地区に残る堀跡の実測調査を行った。

指導者 角田清美（都立小平南高校教諭）

㌦ 動物調査

市内に生息する動物の中で、特に昆虫類の調査を当年度から開始した。

主任調査員 栗原 仁（市立第4小学校教諭）

㌦ 民具調査

郷土資料室収蔵民具の調査を行った。

㌦ 埋蔵文化財緊急発掘調査

埋蔵文化財包蔵地内で集合住宅建設に伴う試掘調査を行った。当該の1号遺跡は先年、隣接地の発掘調査を実施した際、縄文期の遺物が出土しているが、今回は遺構、遺物等の出土もなく、調査結果は住宅建設に影響のないことが判明した。

主任調査員 和田 哲（市史編集専門委員）

㌦ 文化財報告書第19集の刊行

60年度に調査が終了し、結果のまとまった水生生物調査（トンボ類）の報告書を刊行した。文化財総合調査報告書第19集である。

(ウ) 郷土資料室年報VI、資料収蔵目録VIの刊行

郷土資料室の60年度活動の報告及び60年度収集資料の目録をまとめて刊行した。

② 郷土資料室の運営事業

(ア) 資料の収集

市広報紙（郷土資料室だより）による協力の依頼と郷土資料室の収集活動によって、民俗資料、自然資料等の収集を行った。

収蔵件数（寄贈、採集、購入等） 711件

(イ) 資料の保管

郷土資料室内収蔵庫（第1・第2）をくん蒸消毒した。62年3月（業者委託）

(ウ) 展示等、教育普及事業

○特別企画展示 “福生市のシダ展” 昭和61年8月1日～10月29日

○特別展示 “福生ゆかりの江戸文人 — 大田南畝 —”展

昭和62年2月1日～3月29日

“生物写真展Ⅰ” 昭和61年6月1日～6月29日

“生物写真展Ⅱ” 昭和61年11月1日～11月30日

○常設展示 テーマ“福生の成り立ちと人びとの歩み” 昭和61年4月1日～62年3月31日

展示室内のスライドボックス（2台）の機材を交換（TV・Phot）した。民俗コーナーにおいて“小正月のモノツクリ展”を実施した。

○学級、講座等学習会活動

“古文書講座”（夜間、成人対象） 昭和61年5月～62年3月 全19回

指 導 福生古文書研究会

“生物写真講座”（昼間、成人対象） 昭和61年5月～11月 全11回

“天体教室”（夜間、小・中学生対象） 昭和61年6月～11月 全6回

“夏休み地学教室”（昼間、小・中学生対象） 昭和61年7月～8月 全5回

“婦人セミナー、歩く見る聞く、玉川上水” 昭和61年5月 全4回

③ 市民、団体、研究者等への援助、奨励

地域の文化財の保存と活用に関わる学習、研究等を行っている市民、団体及び研究者等への情報提供や印刷援助などを行った。団体では福生ホテル研究会、福生古文書研究会、福生市

文化財調査会、多満自慢石川酒造社史編纂室等である。

文化財保護審議会

福生市教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について委員会に建議する。

会議の開催

61年5月31日 昭和60年度事業の報告について

61年度事業について

視察について

61年8月18日～19日 長野県佐久地方の視察

62年1月24日 古文書の文化財指定について

6. 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の附属機関であり青少年健全育成に関する総合的施策の樹立について調査審議し、関係行政機関相互の連絡調整を図り、関係行政機関に意見を述べるための組織です。昭和61年度の協議会の会議内容は、次のとおりです。

開催日	会場	区分	会議の内容
昭和61年4月23日	市民体育館	幹事会	・昭和60年度青少年問題協議会のまとめについて ・昭和61年度青少年問題協議会事業計画（案）について ・家庭の日推進事業について
4月23日	商工会館	地区委員長会	・理事の選出について ・昭和60年度青少年問題協議会のまとめについて ・昭和61年度青少年問題協議会事業計画（案）について ・青少年対策組織について ・家庭の日推進事業について ・地区委員長会感謝状について
4月30日	商工会館	協議会	・昭和60年度青少年問題協議会のまとめについて ・昭和61年度青少年問題協議会事業計画（案）について
5月19日	市民体育館	理事会	・子供自然観察会について
7月24日	〃	地区委員長会	・一声運動について
7月28日	〃	幹事会	・一声運動について
7月31日	商工会館	協議会	・一声運動について
10月15日	市民体育館	理事会	・不健全図書追放運動について ・青少年子供運動会について

開 催 日	会 場	区 分	会 議 の 内 容
10月15日	市民体育館	理 事 会	・ 青少年問題講演会について
10月22日	〃	地区委員長会	・ 不健全図書追放運動について ・ 青少協子供運動会について ・ 青少年問題講演会について
11月12日	市民体育館	理 事 会	・ 青少協子供運動会について ・ 青少年問題講演会について
11月13日	市民体育館	幹 事 会	・ 不健全図書追放運動について
11月14日	商 工 会 館	協 議 会	・ 不健全図書追放運動について

昭和61年度青少年対策事業

◎ 4月1日～5月31日 家庭の日推進運動展開

- 1) 運動の主体 地区委員会・PTA・町会等
- 2) 家庭の日推進要綱を関係者に配布 2,000枚
- 3) 家庭の日推進用チラシを市内全世帯に配布
- 4) PRシートを市内に設置 165枚
- 5) その他のPR
 - ・ 市内歩道橋に横断幕を設置
 - ・ 市広報、各種会合等でPR

◎ 5月 8日 家庭の日のPR（広報車による市内巡回）

◎ 5月28日 地区委員長会視察研修会

- ・ 久里浜少年院を視察 参加者 23名

◎ 7月20日 青少年の社会参加活動推進事業実施

- ・ 33地区委員会で、地区内の道路・公園、公共施設等の空缶拾い、ゴミ清掃を行う。参加者約2,500人

◎ 7月21日～8月31日 一声運動展開（夏休み期間）

- 1) 運動の主体 地区委員会・PTA・町会等
- 2) 一声運動推進要綱を関係者に配布 2,000枚
- 3) 一声運動推進用チラシを市内全世帯に配布
- 4) PRシートを市内に設置（165枚）

5) その他のPR ・市内歩道橋に横断幕を設置

・市広報、各種会合等でPR

6) 各関係機関で実施した健全育成事業

・公民館、市民会館 ― 子供サバイバル教室、夏休み工作教室、夏休み自然教室、映画会等

・図書館 ― 夏休み子供図書館、映画会等

・社会教育課、市民体育館 ― 救急法講習会、水泳教室、夏休みジュニアスポーツスクール、
スポーツ教室（バレーボール、バドミントン等）

・各種相談 ― 少年相談（毎月第2第4金曜日）

教育相談（毎週月曜日～土曜日）

児童相談（毎週月曜日）

◎ 7月21日～9月10日 家庭の日図画・作文募集

・応募作品 図画 小学生の部 245点

作文 小学生の部 4点

◎ 7月22日・23日 一声運動のPR（広報車による市内巡回）

・社会を明るくする運動実施委員会と共同で行う。

◎ 8月6日 日帰りキャンプ

・富士山ろくに小学校4・5・6年生を対象に実施 60名

◎ 11月15日～12月31日 不健全図書追放運動の展開

1) 運動の主体 地区委員会・PTA・町会等

2) 不健全図書追放運動要綱を関係者に配布 2,000枚

3) 不健全図書追放運動用チラシを市内全世帯に配布

4) PRシートを市内に設置（165枚）

5) その他のPR ・市内歩道橋に横断幕を設置

・市広報、各種会合等でPR

不健全図書自動販売機設置状況

年 度	設 置 台 数	徹 去 台 数	増 加 台 数	差 引 台 数
59	8	3	0	5
60	5	2	0	3
61	3	0	0	3

6) 各関係機関で実施した健全育成事業

・図書館 ― 読書相談、子供お話し会、クリスマス会

- ・公民館、市民会館 — たんけん教室、自然観察会、市民名画劇場、子供教室、松林ホームシアター、親子映画会等
- ・社会教育課、市民体育館 — 初心者スケート教室、小学生バレーボール、バドミントン教室
- ・各種相談 — 少年相談、教育相談、児童相談

◎ 11月14日 不健全図書追放運動PR（広報車で市内巡回）

◎ 11月16日 青少協子供運動会（第一小学校校庭）

- ・全地区委員会でスポーツを通じ、積極的な行動への意欲をもたし、又、交流を深めるために実施 参加者 約750名

◎ 11月20日 青少年問題講演会

- ・福生市民会館で「子育てと青少年非行」と題して

講師 坂本新兵氏 タレント 保護司

参加者 約150名

◎ 青少協だよりを年4回発行（全世帯に配布）

発行日 昭和61年 5月25日 No.18

8月25日 No.19

12月25日 No.20

昭和62年 3月25日 No.21

地域活動への援助

(1) 補助金

- ・地区組織活動補助金 33地区 1,815,000円
- ・社会参加活動推進事業補助金 33地区 99,000円

(2) その他の援助

- ・事務的援助 — コピー、印刷等
- ・スポーツ、レクリエーション大会等への開催援助 — バット、ボール、ベースなどスポーツ備品、レクリエーション備品の貸出しや会場の確保等
- ・講演会、研修会等の開催援助 — 講演会・研修会等の講師の紹介、会場の確保等
- ・PR用エンピツ、下敷き等の配布

昭和 6 1 年 度 青 少 年 問 題 地 区 委 員 会 実 績

地 区 名	委員数	児・生 徒 数	地 区 活 動 の 主 な も の	委 員 会 数	活動数	計	参 加 延人数	事 業 費	補 助 金	そ の 他
熊 川 住 宅	人 4	人 235	ラジオ体操、キャンプ大会 団地祭夜店、ハイキング	回 3	回 5	回 8	人 1,049	円 70,800	円 60,290	円 10,510
南	12	85	美化運動、夏祭り バーベキュー、もちつき大会	2	10	12	365	95,567	40,660	54,907
内 出	12	166	廃品回収、ラジオ体操 花火大会、運動会	3	10	13	1,115	142,635	51,320	91,315
武 蔵 野	34	160	夏祭り、スポーツ大会 もちつき、廃品回収	3	8	11	438	219,412	50,540	168,872
福 東	12	316	ハイキング、キャンプ 運動会	3	5	8	139	70,820	70,820	0
南田園1丁目	18	159	親子球技大会、夏休み子供フェスティ バル、運動会、社明運動	3	6	9	1,067	187,367	50,410	136,957
鍋 1	15	348	夏祭り、いもほり ボーリング	3	4	7	345	74,980	74,980	0
鍋 2	25	437	夏祭り、ラジオ体操 社会見学、もちつき	4	13	17	2,309	197,490	86,550	110,940

地区名	委員数	児・生 徒数	地区活動の主なもの	委員 回数	活動数	計	参加 延人数	事業数	補助金	その他
玉川台	24人	44人	廃品回収、町内美化 ボーリング、もちつき	4回	12回	16回	983人	86,263円	35,330円	50,933円
富士見台	11	36	町内清掃、球技大会 夏祭り、ボーリング	4	9	13	495	125,290	34,290	91,000
福栄	15	127	ボーリング、ラジオ体操 クリスマス会、廃品回収	5	18	23	2,039	562,561	46,250	516,311
熊牛	31	300	町内清掃、夏祭り 球技大会、バーベキュー	4	9	13	952	242,500	68,740	173,760
南田園3丁目	29	129	キャンプ、ソフトボール スポーツ大会、クリーン田園	5	6	11	321	85,867	46,510	39,357
牛1	22	141	盆踊り、キャンプ 球技大会、廃品回収	5	11	16	1,055	118,798	48,070	70,728
牛2	23	240	さくら祭り、潮干狩り 収穫祭、夏祭り	6	15	21	1,427	179,520	60,940	118,580
原ヶ谷戸	24	412	廃品回収、キャンプ ボーリング、もちつき	5	16	21	1,165	509,357	83,300	426,057
志茂1	26	215	ハイキング、盆踊り 川遊び、運動会	6	8	14	1,679	95,620	57,690	37,930

志 茂 2	25	203	廃品回収、ハイキング フォークダンス、スケート大会	4	19	23	1,669	571,059	56,130	514,929
本 町 1	10	43	球技大会、盆踊り ハイキング、クリスマス会	5	10	15	423	191,672	35,200	156,472
本 町 2	14	44	球技大会、ハイキング 川遊び、スケート	5	15	20	397	133,295	35,330	97,965
本 町 3	16	55	美化運動、川遊び ハイキング、クリスマス会	5	10	15	445	152,900	36,760	116,140
中 央	13	42	ハイキング、バーベキュー大会 運動会、お別れ会	2	12	14	534	303,630	35,070	268,560
本 町 6	20	78	広報活動、ラジオ体操 祭礼、運動会	2	6	8	380	82,000	39,750	42,250
本 町 7	16	306	盆踊り、映画会 運動会、成人祝	2	5	7	1,216	110,770	69,520	41,250
本町8第1	18	304	球技大会、いもほり もちつき、送別会	4	21	25	2,469	562,615	69,260	493,355
本町8第2	21	322	運動会、遠足、映画会 歓送迎会	3	15	18	2,737	633,875	71,600	562,275
武蔵野台1丁目	13	249	飯合炊さん、もちつき どんど焼、運動会	3	9	12	1,680	191,500	62,110	129,390

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員会数	活動数	計	参加延人数	事業数	補助金	その他
加美平住宅	人 7	人 459	青空コンサート、ドッジボール バレーボール、文化祭	回 4	回 15	回 19	人 3,100	円 555,000	円 89,410	円 465,590
永 田	6	116	運動会、祭礼、 清掃会、もちつき	5	12	17	820	161,500	44,710	116,790
長 沢 1	19	91	美化運動、キャンプ 運動会、廃品回収	} 2	12	14	1,062	200,445	41,440	117,045
長 沢 2	20	95	同 上						41,960	
加 美 1	18	78	盆踊り、夏祭り 納涼大会、送別会	3	9	12	300	77,700	39,750	37,950
加 美 2	20	389	祭礼、パトロール 運動会、廃品回収	4	16	20	4,243	339,500	80,310	259,190
合 計	593	6,424		121	351	472	38,418	7,332,308	1,815,000	5,517,308

7. 地域会館の利用状況

扶桑会館申請状況

月別 区分		61年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	62年 1月	2月	3月	合計
集会 室	申請件数	39	43	35	35	30	31	39	33	34	33	34	38	424
	人数	1,305	1,376	1,266	1,100	1,667	1,087	1,337	1,038	1,167	1,057	1,207	1,383	14,990
和 室	申請件数	9	12	16	17	11	15	15	11	11	9	10	13	149
	人数	184	305	377	374	217	238	326	287	165	217	173	358	3,221
小会 議室	申請件数	16	12	12	10	9	15	14	7	11	10	12	20	148
	人数	193	143	183	152	112	205	213	96	146	144	168	348	2,103
合	申請件数	64	67	63	62	50	61	68	51	56	52	56	71	721
	人数	1,682	1,824	1,826	1,626	1,996	1,530	1,876	1,421	1,478	1,418	1,548	2,089	20,314
計 用 料	件数	43	31	21	34	29	34	34	24	18	34	24	24	350
	金額	63,800	37,200	22,400	42,600	30,800	41,100	35,100	28,700	19,000	42,600	26,100	27,200	416,600

月平均 60件 1,693人

か え で 会 館 申 請 状 況

月別 区分		61年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	62年 1 月	2 月	3 月	合 計	
集 会 室	申請件数	11	7	12	9	10	12	13	20	22	10	29	20	175	
	人 数	272	151	334	202	215	193	225	494	339	206	578	457	3,666	
和 室	申請件数	24	32	36	22	30	22	30	34	28	20	33	20	331	
	人 数	421	399	505	225	441	323	406	589	457	309	519	371	4,965	
小 会 議 室	申請件数	3	9	11	7	5	5	9	8	8	3	8	12	88	
	人 数	97	101	231	90	81	59	148	146	140	72	206	221	1,592	
合	申請件数	38	48	59	38	45	39	52	62	58	33	70	52	594	
	人 数	790	651	1,070	517	737	575	779	1,229	936	587	1,303	1,049	10,223	
計	使 用 料	件数	21	24	15	22	13	20	16	16	21	20	20	24	232
	金額	17,700	18,600	12,600	17,400	9,900	22,800	12,900	16,200	17,700	20,100	14,700	26,400	207,000	

月平均 50件 852人